

19生文振活第172号  
平成19年 7月26日

文化庁長官  
青木 保 殿

東京都知事  
石原 慎 太 郎

日本映画やアニメに字幕を表示する取組について（要請）

東京都では、映像文化の振興を図るため、東京国際映画祭やショートショートフィルムフェスティバルアジアへの支援のほか、撮影許可等の総合窓口である東京ロケーションボックスの運営などを行い、映像文化の制作・発信の支援に努めております。また、障害者を含むより多くの人が映画の楽しさを味わうことのできる環境、とりわけ耳の不自由な方が気兼ねなく、自由に映画を楽しめる、情報アクセスのバリア解消は重要であると認識しております。

障害者基本法においては、すでに障害者に向けた文化的諸条件の整備等の施策を構じるべきことが定められております。

また、総務省においては、放送事業者に対して字幕放送の普及を図るため、平成19年までに生放送を除く全てのテレビ番組に字幕を付けるように指導しており、障害者を取り巻く情報アクセスの状況も昨今変化してきております。

こうした中、国内の約600万人ともいわれる聴覚障害者の生活の質を高める上でも、字幕の必要性はますます重要になると考えます。

このため、貴庁におかれましても、聴覚障害者に関する情報アクセスのバリア解消のための国内法整備の促進に努められるとともに、映像製作関係者に対して、日本映画等に字幕を表示することを奨励されるよう要請いたします。

19生文振活第172号  
平成19年 7月26日

厚生労働大臣  
柳澤伯夫 殿

東京都知事  
石原慎太郎

日本映画やアニメに字幕を表示する取組について（要請）

東京都では、映像文化の振興を図るため、東京国際映画祭やショートショートフィルムフェスティバルアジアへの支援のほか、撮影許可等の総合窓口である東京ロケーションボックスの運営などを行い、映像文化の制作・発信の支援に努めております。また、障害者を含むより多くの方が映画の楽しさを味わうことのできる環境、とりわけ耳の不自由な方が気兼ねなく、自由に映画を楽しむ、情報アクセスのバリア解消は重要であると認識しております。

障害者基本法においては、すでに障害者に向けた文化的諸条件の整備等の施策を構じるべきことが定められております。

また、総務省においては、放送事業者に対して字幕放送の普及を図るため、平成19年までに生放送を除く全てのテレビ番組に字幕を付けるように指導しており、障害者を取り巻く情報アクセスの状況も昨今変化してきております。

こうした中、国内の約600万人ともいわれる聴覚障害者の生活の質を高める上でも、字幕の必要性はますます重要になると考えます。

このため、貴省におかれましても、聴覚障害者に関する情報アクセスのバリア解消のための国内法制の整備に取り組まれるとともに、日本映画等への字幕の表示について、関係省庁及び関係機関への働きかけを要請いたします。

19生文振活第172号  
平成19年 7月26日

経 済 産 業 大 臣  
甘 利 明 殿

東 京 都 知 事  
石 原 慎 太 郎

日本映画やアニメに字幕を表示する取組について（要請）

東京都では、映像文化の振興を図るため、東京国際映画祭やショートショートフィルムフェスティバルアジアへの支援のほか、撮影許可等の総合窓口である東京ロケーションボックスの運営などを行い、映像文化の制作・発信の支援に努めております。また、障害者を含むより多くの方が映画の楽しさを味わうことのできる環境、とりわけ耳の不自由な方が気兼ねなく、自由に映画を楽しむ、情報アクセスのバリア解消は重要であると認識しております。

障害者基本法においては、すでに障害者に向けた文化的諸条件の整備等の施策を構じるべきことが定められております。

また、総務省においては、放送事業者に対して字幕放送の普及を図るため、平成19年までに生放送を除く全てのテレビ番組に字幕を付けるように指導しており、障害者を取り巻く情報アクセスの状況も昨今変化してきております。

こうした中、国内の約600万人ともいわれる聴覚障害者の生活の質を高める上でも、字幕の必要性はますます重要になると考えます。

このため、貴省におかれましても、聴覚障害者に関する情報アクセスのバリア解消のための国内法制の整備に取り組まれるとともに、日本映画等への字幕の表示について、関係省庁及び関係機関への働きかけを要請いたします。